

仕 様 書

件 名

国立高等専門学校学習到達度試験に係る採点、統計、帳票作成及び帳票発送業務

一般契約条項

独立行政法人国立高等専門学校機構契約事務取扱規則による

代金の支払

業務の完了後適法な請求書の受理により60日以内に1回で支払う。

委託業務の内容

国立高等専門学校学習到達度試験（物理、数学）に係る採点、統計、帳票作成及び帳票発送業務。委託業務内容は以下のとおりとする。

請負期間 契約締結日から平成24年2月13日までとする。

1 マークシート用紙作成業務

(1) 独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局（以下「機構本部」という。）が別に指示する記載内容に基づきマークシート用紙を作成すること。

（記載内容は別に指示するが、そのイメージは**別添1**のとおり。）

- ・種類：2種類（物理・数学）
- ・用紙：A4判、OMR用の用紙、110kg、両面印刷（2色）
※マークシート用紙は、物理と数学で別の色を使用すること。色については、別途機構が指示する
- ・部数：26,560部（物理：13,260部、数学：13,300部）

(2) (1) で作成するマークシート用紙に関して、学校コードなどの印字業務を行うこと。

機構本部が別に提供する学生番号一覧、学校データ及び学科データに基づき、一つの番号につき、一枚のマークシート用紙に次の内容を印字すること。

- ・印字内容：別途機構本部が指示する学校コード、学科コード、学校名及び学科名等を表すマーク及び表示

2 マークシート用紙のデータ読取業務

マークシート用紙（両面）上の記入済みのマークを受注者が用意する光学式読取装置（OMR）により読み取り、マークシート1枚につき1件のコンピュータ処理可能なデータ（以下「採点前解答データ」という。）を作成すること。

採点前解答データは、機構本部が別に提供する学校・学科別個人番号データと照合し、学校・学科別個人番号データにない番号がある場合、または重複する番号がある場合には、エラーデータとして区分すること。この場合、受注者は機構本部に照会し、機構本部の指示に従いデータを修正すること。（読み取りまたは判断ができないマークがあった場合にも、同様に機構本部に照会し指示に従うこと）

読取業務完了後は、当該マークシート用紙を機構本部に返却すること。

- ・枚数（件数）：20,950枚（件）（物理：10,450枚、数学：10,500枚）

なお、本読み取り業務を行う上でセキュリティ・拡張性を考慮し、以下の要件を満たすこと。

- ・マークシート用紙（両面20,950枚）のデータ読取を4時間程度で行える処理力を有するOMRで実施すること。
- ・2科目（物理、数学）それぞれの異なるマークシートを、ソフトウェアの調整等により読込むことが出来ること。
- ・情報の機密性が十分に保たれること。
- ・10進演算など、誤差のない演算結果が得られる環境であること。
- ・バージョンアップが頻発せず、サポート期間が長期間にわたるOSを有すること。

- ・フリーズ・ウィルス感染などから、処理中断を余儀なくされる事態が発生しない環境であること。
- ・機構本部職員がデータチェック等を実施する為、読取業務は1日で完了させること。また、読取作業時には上記品質を満たすOMRを2台準備し、必要に応じいつでも切替運転できるよう1台待機させておくこと。
- ・立ち合いの際、データチェックした帳票については、責任を持って廃棄処理すること。

3 採点業務

採点前解答データを、機構本部が別に提供する正解・配点データ及び到達度判定データと照合し、正答・誤答の判定データ、得点データ、到達度データを追加したデータ（以下「採点後解答データ」という。）を作成すること。

- ・処理件数：20,950枚（件）（物理：10,450枚、数学：10,500枚）

なお、単純な正解の他に、完答・順不同・別解・廃問が発生する可能性を踏まえ対応できる採点機能を有すること。（**補足1**を参照のこと。）

4 統計業務

採点後解答データ及び機構本部が別に提供する学校データ(*1)・学科データ(*2)・地区データ(*3)・学科分類データ(*4)に基づき、次の(1)から(7)までの統計データを作成すること。（**補足2**を参照のこと。）

(*1)学校データ（国立高専51校＋公立高専1校 計52校）

(*2)学科データ（国立高専242学科＋公立高専5学科 計247学科）

(*3)地区データ（計8地区）

(*4)学科分類データ（計7分類）

なお、次の(1)から(7)までの統計データは、52校分の採点後解答データ（全ての採点後解答データ）と51校分の採点後解答データ（公立高専1校のデータを除いた採点後解答データ）により、2種類作成すること。

また、次の(1)から(7)までの統計データにおける、「全国単位」、「地区単位」、「学科分類単位」の統計においては、国立高専51校で集計し、統計データの作成を行うこと。

(1) 統計対象学生数等データ

機構本部が別に指示する学習領域区分（物理：8区分、数学：10区分）別の統計対象学校数、統計対象学科数及び統計対象学生数を集計したデータ

- ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
②学校単位
③学校学科単位

(2) 最高点・最低点データ

機構本部が別に指示する学習領域区分（物理：8区分、数学：10区分）別の得点及び合計得点に関する最高点及び最低点のデータ

- ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
②学校単位
③学校学科単位

(3) 得点平均・標準偏差データ

機構本部が別に指示する学習領域区分（物理：8区分、数学：10区分）別の得点及び合計得点に関する得点平均及び標準偏差のデータ

- ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
②学校単位
③学校学科単位

(4) 得点別人数分布データ

機構本部が別に指示する学習領域区分（物理：8区分、数学：10区分）別の得点及び合計得点に関して、得点5点刻みで該当する人数を集計したデータ

- ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
②学校単位
③学校学科単位

- (5) 正答率データ
 機構本部が別に指示する設問区分（物理・数学各100区分程度）別の解答者数・解答率、無答者数・無答率及び正答者数・正答率のデータ
 ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
 ②学校単位
 ③学校学科単位
- (6) 誤答率データ
 機構本部が別に指示する設問区分（物理・数学各100区分程度）別の誤答者数・誤答率、全誤答パターン別の誤答者数・誤答率のデータ
 ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
 ②学校単位
 ③学校学科単位
- (7) 正答率の平均データ
 (5)及び(6)の設問区分別解答率、無答率、正答率、誤答率に関して、機構本部が別に指示する学習領域区分（物理：8区分、数学：10区分）及び設問分野区分（物理：2区分、数学：3区分）別の平均値のデータ
 ・統計単位：①全国単位、地区単位（8地区）、学科分類単位（7分類）、
 ②学校単位
 ③学校学科単位

5 帳票作成業務

「4 統計業務」で作成した(1)から(7)までの各統計データに基づき、次の(1)から(8)までの帳票を作成し、かつ、当該帳票のPDF形式の電子ファイルを作成すること。
 なお、帳票作成業務においては、52校分（国立高専51校＋公立高専1校）のデータを用いること。（51校分のデータ（公立高専1校のデータを除いたデータ）による帳票作成は必要としない。）

また、(1)から(8)までの帳票及び当該帳票のPDF形式の電子ファイルについては「機構本部用」（全ての学校・学科分を集計したもの）、「各学校用」（学校別に作成したもの）の2種類を作成すること。

- ・用紙：A3判又はB4判、単票用紙又は連帳用紙
- ・様式：様式については別紙1から別紙8までの様式の内容を基本とし、受注者が表現上の修正が必要と考える場合には事前に機構本部と協議すること。
- ・作成部数： 帳票 機構本部用 1部、各学校用 1部（52校分）
 PDF 機構本部用 1部、各学校用 2部（52校分×2部）
 ※PDFの「各学校用」2部のうちの1部は機構本部へ送付

(1) 統計対象学生数等表（別冊1）

- ・機構本部用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学校の学科のみ）

(2) 最高点・最低点一覧表（別冊2）

- ・機構本部用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学校の学科のみ）

(3) 得点平均・標準偏差一覧表（別冊3）

- ・機構本部用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学校の学科のみ）

(4) 得点別人数分布表（別冊4）

- ・機構本部用：全国統計、地区別統計（8地区）、学科分類別統計（7分類）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学

校の学科のみ)

(5) 設問別正答率・誤答率表 (**別冊5**)

- ・機構本部用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学校の学科のみ）

(6) 正答率（分野別平均）表 (**別冊6**)

- ・機構本部用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（52校）、学科別統計（247学科）
- ・各学校用：全国統計（地区別統計・学科分類別統計を含む）、学校別統計（当該学校のみ）、学科別統計（当該学校の学科のみ）

(7) 成績一覧表 (**別冊7**)

- ・機構本部用：全国統計、地区別統計（8地区）、学科分類別統計（7分類）
- ・各学校用：学校別（当該学校のみ）、学科別（当該学校の学科のみ）
※それぞれ「学生番号順」、「成績順」で作成

(8) 成績通知票 (**別冊8**)

- ・各学校用：採点后解答データ別

6 テキストデータ作成業務

国立高専51校と公立高専1校の52校分のデータ及び51校分のデータ（公立高専1校のデータを除いたデータ）を、5の(1)～(8)に準ずる単位で分割し、平成24年2月13日（月）までに、以下のデータ形式で納品すること。

- ・形式：CSV形式
- ・媒体：CD-ROM
- ・作成部数：①52校分（国立高専51校＋公立高専1校）のデータ
機構本部用 1部，各学校用 2部（52校分×2部）
※「各学校用」2部のうちの1部は機構本部へ送付
- ②51校分（公立高専1校のデータを除いたデータ）のデータ
機構本部用 1部

7 仕分け・梱包・発送業務（納品を含む）

本業務に係る発送については、一般の荷物と分離し、各配送センターを経由するたびにその履歴を管理する等のセキュリティー便を利用すること。

(1) マークシート用紙等

1により作成するマークシート用紙及び機構本部が別に提供する問題冊子（物理・数学各A4判24頁程度）を、機構本部が別に指示する部数で仕分け・梱包し、平成24年1月6日（金）までに52校及び機構本部に納品を完了し、到着の確認を行うこと。

梱包においては、輸送の際にマークシート用紙及び問題冊子が汚損しないよう、ビニール袋を使用すること。

(2) 各帳票及びPDFファイル

5により作成する各帳票及びPDFファイルを、機構本部が別に指示する部数で仕分け・梱包し、各帳票については、平成24年1月30日（月）までに、PDFファイルについては、平成24年2月13日（月）までに納品を完了し、到着の確認を行うこと。

(3) テキストデータ

6で作成するデータを、52校及び機構本部に送付し、到着の確認を行うこと。

8 応札者の条件

- ・ISO/IEC27001の認証を取得していること。
- ・ISO9001の認証を取得していること。
- ・プライバシーマークの認証を取得していること。
- ・本業務を行うにあたり自然災害等で業務が滞らないような場所にOMRを設置していること。
- ・無停電電源装置を備えていること。
- ・指定用紙管理をシステム的に行っており、印刷物の管理を顧客ごとに管理し、混入の恐

れないこと。また仕分け作業室はセキュリティエリア内にあり、監視カメラを備え付けていること。

- ・本業務のような全国複数拠点を対象とした同規模程度の試験においてマークシートの読取、採点、統計、帳票作成/出力作業を実施した実績を有すること。

9 その他

- ・専門の運用スタッフと問合せ窓口を設置し、想定外の事態が発生しても、回避策の発案から実行までを迅速に行う体制を整えること。
- ・機構本部に集められた記入済みマークシート用紙は、受注者がセキュリティー便等を利用し、責任を持って回収すること。
- ・成績データの分析資料作成等、機構本部からの個別の要望に対して相談を行えることとし、試験実施内容や目的の変更に合わせて柔軟に対応すること。
- ・作業スケジュールについては、**補足3**を参照すること。なお、請負者が決定したのち、本機構職員及び請負者、相互の協議により作業スケジュールを確定することとする。
- ・本仕様書に定めのない事項について疑義を生じた場合は、機構本部に照会し、その指示によるものとする。